

『まなびあい』第9号をお読みになった方へ

『まなびあい』第9号 研究実践奨励賞推薦のお願い

コミュニティ福祉学会事務局

コミュニティ福祉学会では、『まなびあい』掲載論稿のうち、優れた論稿や価値ある実践活動に「研究実践奨励賞」を設け、表彰致します。受賞作選考は学会内に設置される選考委員会において行いますが、読者の方々のご意見を取り入れるため、推薦書を募集しております。今回お配りしました『まなびあい』第9号を読んで応援したい、多くの人に読んでもらいたいと思った論稿を一編選び、その理由とともに、「まなびあい9号 研究実践奨励賞推薦書」(次頁)にご記入の上、立教大学コミュニティ福祉学会事務局にメールまたはFaxでご提出してください。推薦書はコミュニティ福祉学部HP (<http://cchs.rikkyouniv.jp/>)にも掲載しています。今回の審査対象原稿は以下8編です。皆様のご意見を広く反映致したく、ご協力をお願い致します。

(論稿番号)

- ① 内山 涼 「高等学校に在籍する聴覚障害生徒に対する支援の在り方の研究」
(聴覚障害者の高校時代について)
- ② 嘉瀬 貴祥 「コミュニティ福祉学部生を対象とした質問紙調査データの一般化可能性について—GHQ 精神健康調査票への回答傾向からの検討と考察—」
- ③ 小松 陽香 他 「女性スポーツ選手の体型不満および体型認識の歪みは自尊感情に関係するか」
- ④ 李^リ欣^{シン}晏^{エン} 「被災地に残されたペットたち—東日本大震災で問われたもうひとつの命—」
- ⑤ 佐藤 めぐみ 「現場で働くプロとして本当に必要なものってなあに？」
- ⑥ 今井 彩貴 他 “Student perspectives and narratives on short- and long-term study abroad programs at Rikkyo University”
- ⑦ 麻野 美和 「駆け出し精神保健福祉士の奮闘記—大学時代から現場2年目までのプロセス—」
- ⑧ 足立 詠子 「主体性を引き出す～バングラデシュでリトルドクターと歩んだ日々～」

提出先：立教大学コミュニティ福祉学会事務局 cchs@rikkyo.ac.jp Tel&Fax:048-471-7308
〒352-8558 埼玉県新座市北野 1-2-26 立教大学コミュニティ福祉研究所内 (5号館3階)
提出期限： 2017年5月6日(土)

まなびあい9号 研究実践奨励賞推薦書

氏名 _____

学籍番号（立大生）または所属 _____

推薦論稿番号： _____

著者名： _____

推薦理由

以下の項目にチェックをお願いいたします。

※複数チェック可

- テーマが良い 文章力が良い 論点が良い 表現力が良い
考察が良い 意見に賛同 構成が良い まとめが良い
読んで元気が出た 自分も一緒にやってみたいと思った
内容の視点 / 発想がユニークで読んで面白かった 内容に感動 / 共感が持てた

その他の場合は推薦ポイントをお書きください。また、推薦理由をより詳しくお書きください。推薦理由は審査において重要な参考資料となります。
